TOSHIBA
Leading Innovation

取扱説明書

東芝防爆形LED照明器具

保存用

当社LED灯器具をご採用戴きましてありがとうございます。
この器具を正しくご使用いただくために、この説明書をお読みください。

この説明書は工事が終わりましたら、この器具をお使いになるお客様にお渡しください。

器具の性能

1） 対象器具は下記の通りです。

LEDQ-12861SEC-LS9	LEDQ-12861SEP-LS9	LEDQ-12861SEB-LS9
LEDQ-12821SEC-LS9	LEDQ-12821SEP-LS9	LEDQ-12821SEB-LS9
LEDQ-12862SEC-LS9	LEDQ-12862SEP-LS9	LEDQ-12862SEB-LS9
LEDQ-12822SEC-LS9	LEDQ-12822SEP-LS9	LEDQ-12822SEB-LS9

2） 器具の防爆性能は、Exde ⅡB+H_2T6X です。

3） Zone1(第一類危険箇所)およびZone2(第二類危険箇所)の水素ガスが発生する危険場所においても使用できます。

4） 器具の保護等級は、IP65です。

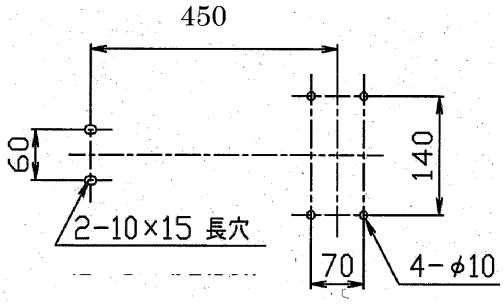
5） 定格入力電圧は、AC100～240V 50／60Hzです。

器具組立および設置方法

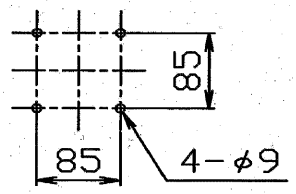
注1） 器具の設置は、関連法規および取扱説明書にしたがって確実に行ってください。
※ 関連法規とは、労働安全衛生法、工場電気設備防爆指針（ガス蒸気防爆 2006/公益社団法人 産業安全技術協会発行）、ユーザーのための工場防爆設備ガイド、電気設備技術基準を指します。

注2） LED灯具の取付方向は制限があります。垂直下向き(0°)から 30° の範囲になるように取付けしてください。なお、直付形およびパイプ吊形(図 1、図 3)は、天井のみに取付できます。壁面には取付できませんのでご注意ください。指定以外の取付けを行うと爆発・火災・感電の原因となります。

注3） LED灯具と制御装置間の配線長は、50m 以内にしてください。



制御装置併置形・別置形制御装置



制御装置別置形

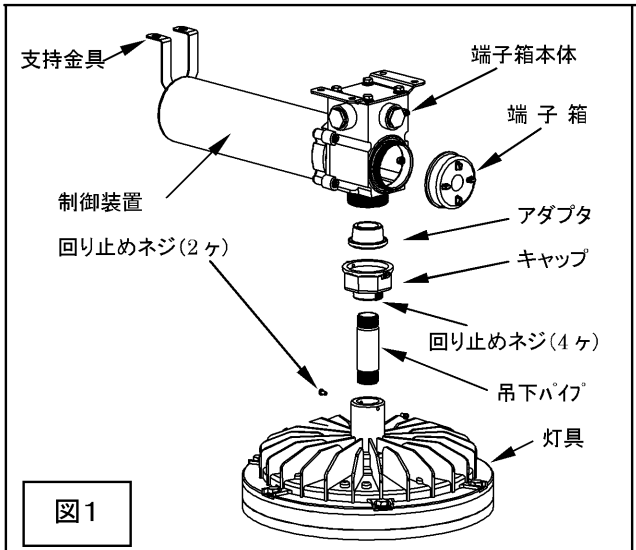


図1

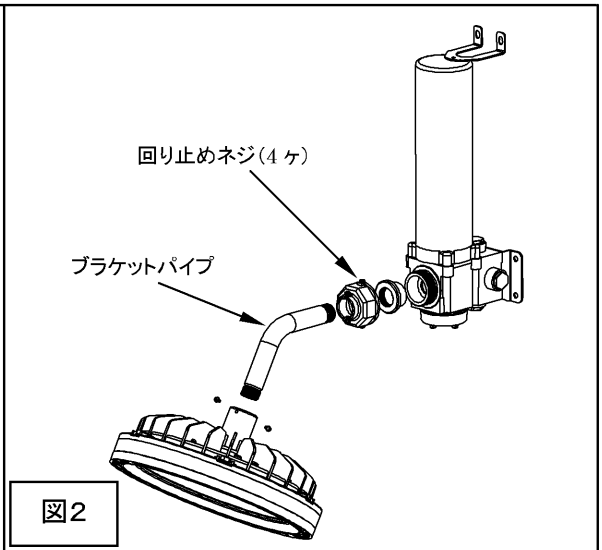


図2

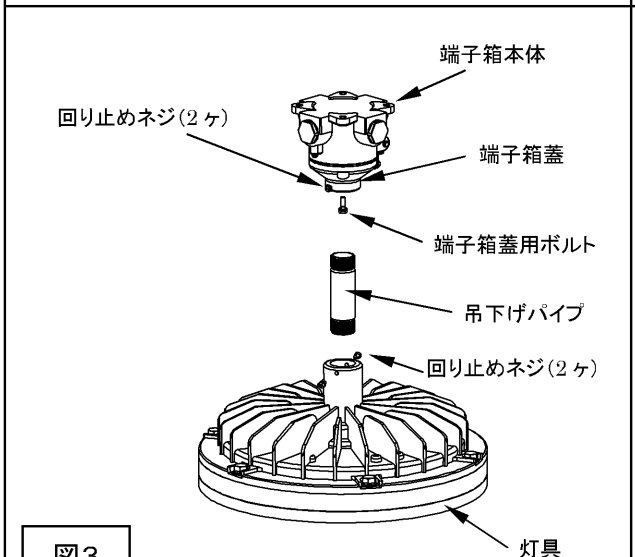


図3

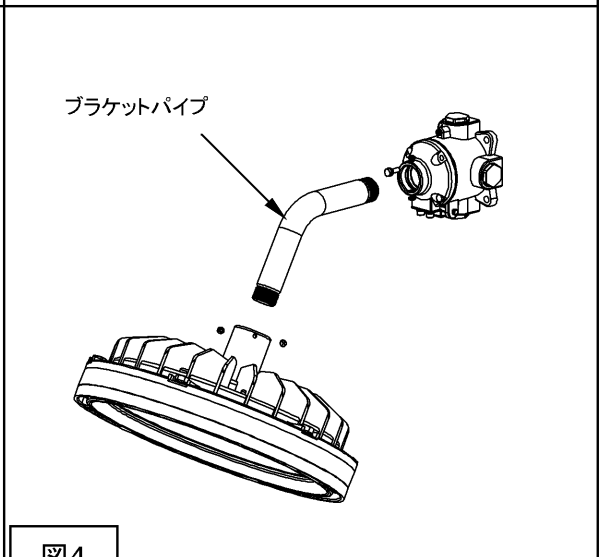


図4

〔制御装置併置(直付形、パイプ吊形) 図 1〕

① 制御装置(端子箱本体と支持金具)を天井に強固に取付けてください。

② 吊下パイプに灯具のリード線を通してから吊下パイプを灯具に最後までねじ込んでください。そして灯具にあるパイプの回り止めネジで十分締付けてください。灯具が回らないことを確認してください。

③ 吊下パイプの端子箱側にキャップを通し、アダプタを最後までねじ込み灯具リード線を通してください。

④ 器具を持ち上げて灯具リード線を端子箱にさし入れた後 端子箱にアダプタを挟込み、キャップを最後まで強固にねじ込んでください。

⑤ キャップの回り止めネジを4本共、締付けてください。キャップ 及び 吊下パイプが回らないことを確認してください。

⑥ 結線図を参照し結線および絶縁処理後、端子箱のフタをねじ込み完全に締付けてください。

〔制御装置併置(ブラケット形) 図 2〕

① 制御装置(端子箱本体と支持金具)を壁面に強固に取付けてください。

② ブラケットパイプの灯具 及び 端子箱への取付方法は〔制御装置併置(直付形、パイプ吊形)〕の②・③・④・⑤と同一方法です。但し、器具の蝶番が下側になる様にブラケットパイプを器具に取付けてください。

③ 結線図を参照し結線および絶縁処理後、端子箱のフタをねじ込み完全に締付けてください。

〔制御装置別置(直付形、パイプ吊形) 図 3〕

① 端子箱本体を天井に強固に取付けてください。
② 吊下パイプに灯具のリード線を通してから吊下パイプを灯具に最後までねじ込んでください。そして灯具にあるパイプの回り止めネジで十分締付けてください。灯具が回らないことを確認してください。
③ 端子箱フタ用ボルト4本をゆるめ、端子箱フタを端子箱本体から自由になる様にしてください(但し、フタと本体は蝶番でつながっています)。
④ 吊下パイプの端子箱側を端子箱フタに最後までねじ込んでください。そして端子箱フタの回り止めネジで十分締付けてください。吊下パイプが回らないことを確認してください。
⑤ 結線図を参照し結線および絶縁処理後、端子箱フタを端子箱本体に4本のボルトで締付けてください。

〔制御装置別置(ブラケット形) 図 4〕

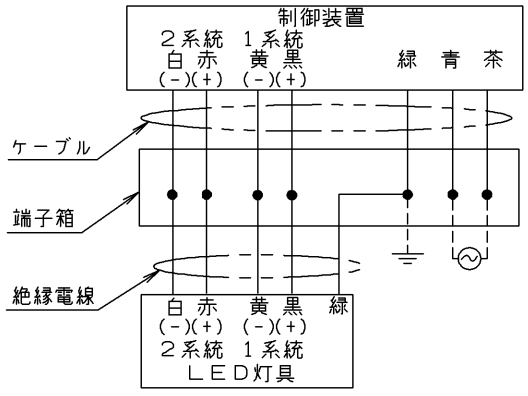
① 端子箱本体を天井に強固に取付けてください。
② ブラケットパイプの灯具 及び 端子箱への取付方法は〔制御装置別置(直付形、パイプ吊形)〕の②・③・④と同一方法です。但し、器具の蝶番が下側になる様にブラケットパイプを器具に取付けてください。
③ 結線図を参照し結線および絶縁処理後、端子箱フタを端子箱本体に4本のボルトで締付けてください。

■ **端子箱への引込み方法の注意事項**
星和電機㈱製のケーブルグランドを使用願います。

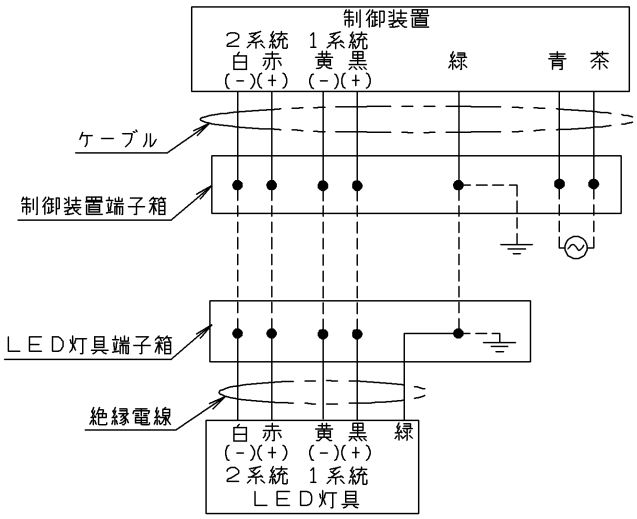
結線図

器具の配線は、次の結線図を参照し接続してください。

注1） LED灯具と制御装置の接続には、極性があります。誤接続の無いよう十分注意して配線作業を行ってください。
注2） 特に別置形は、灯具と制御装置間の極性を間違わないよう十分にご注意ください。
注3） 点線部は、お客様で配線をご用意いただく部位を表わしています。



LEDQ－128○2～結線図(併置形)



LEDQ－128○1～結線図(別置形)

分解および廃棄

① 器具使用期間中の分解は、絶対に行わないでください。
② 廃棄については、各自治体の指示に従ってください。

注意事項

1. 器具のねじ嵌合、回り止め等は、完全に締め付けられているかどうか確認してください。
2. 屋外用としてご使用になる場合は、吊下げパイプの挿入部 および その回り止めネジ部や、電線管ねじ込み部とのねじ勘合部から雨水が浸水しないよう、防水処理を施してください。
3. 器具の設置に際し、器具と外部導線との接続は、必ず端子箱又は指定箇所内で行い、必要な箇所以外は開けないでください。
4. LED 灯具と制御装置は、必ず適合品同士を組合せて使用してください。
5. LED 光源等の内蔵部品は高温となります。又、故障・点灯不良の原因となりますので、LED 光源には触らないでください。
6. 器具は、周囲温度 0℃～40℃の範囲でご使用ください。
7. 電源電圧変動は、定格電圧の±6%以内でご使用ください。
8. 本器具のご使用については、器具に表示されている防爆構造範囲内でご使用ください。
9. 使用しないハブはプラグ(金属製)により必ず密栓してください。
10. 保守・点検・施工の際は、必ず電源を切ってください。消灯後 10 分間は容器を開けないでください。
11. 直射日光の当たる状態で点灯しないでください。短寿命の原因となります。
12. 器具の近くでラジオや TV 及び赤外線方式のワイヤレスリモコンを使用しないでください。雑音が入ったり誤動作する恐れがあります。
13. 白色 LED の特性上、個々の LED により発光色や明るさにバラツキがある場合があります。また、経年によるそれらの減衰率にもバラツキがありますのでご了承ください。
14. LEDおよび制御装置の交換はできません。
15. 器具の取付けは、取扱説明書に従ってください。従わないと落下、火災の原因となります。
16. 高温、低温、高湿、強風、振動が激しい場所、塩害の激しい場所、粉じんの多い場所、腐食性ガスの発生する場所等の特殊環境に設置される場合は適切な処理が必要です。
17. 器具を清掃する場合は、水または中性洗剤用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。変色・変質・強度低下による破損の原因となります。

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は
お買い上げの販売店へご相談ください。
販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝ライテック照明ご相談センター
0120-66-1048 (通話料：無料)
受付時間：365日 9:00～20:00
携帯電話・PHSなど 046-862-2772 (通話料：有料)
FAX 0570-000-661 (通信料：有料)

・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

日本国内専用
Use only in Japan

東芝ライテック株式会社 施設・屋外照明部 施設照明担当 〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町 72 番地 34 TEL(044)331-7556 FAX(044)548-9604

0160004B

安全上の注意

保存用

・ご使用の前にこの「安全上の注意」と「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
・お読みになったあとは、この「安全上の注意」と「取扱説明書」を必ず使用者へお渡しください。
・お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。

●表示の意味は次のようになっています。

警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

注意 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

必ず指示を守ること	必ず電源を切ること	分解、改造禁止	水場での使用禁止	発火注意
必ずアースを取付けること	禁止事項	接触禁止	注意事項	

警　告

ガス、蒸気または粉じん危険場所でお使いになる器具は、それぞれの危険場所に適合した防爆形器具を使用してください。不適合の器具をつかいますと、爆発・火災の原因となります。
器具の周囲温度は取扱説明書にしたがって使用温度範囲でお使いください。特に、周囲温度が高い雰囲気で使用されると、早期不点・故障が発生しやすくなります。また、爆発・火災の原因となります。
器具の取付に方向性があるものは、本体表示、取扱説明書にしたがって正しい方向に取付けてください。 指定以外の取付けを行うと爆発・火災・感電の原因となります。
電源接続は、接続箇所を圧着端子等により確実に接続し絶縁処理を行ってください。 接続および絶縁処理が不完全な場合は、接触不良により爆発・火災・感電の原因となります。
アース工事は、電気設備技術基準、工場電気設備防爆指針2006、ユーザーのための工場防爆設備ガイド2012にしたがって確実に行ってください。アースが不完全な場合は、爆発・火災・感電の原因となります。
器具を改造・分解しないでください。 落下・爆発・火災・感電の原因となります。
布や紙など燃えやすいもので覆ったり、器具のスキマにものをいれたりしないでください。 燃えやすいもので覆ったり、かぶせたり、異物をいれた場合は、爆発・火災の原因となります。
電源線の器具へ引き込みや配線の際には、電気設備技術基準、工場電気設備防爆指針2006、ユーザーのための工場防爆設備ガイド2012にしたがって確実に行ってください。 引き込み方法が誤っていたり、防水処理が不完全な場合は爆発、火災・感電の原因になります。
清掃ではずした箇所は、取扱説明書にしたがって確実に取付けてください。 不完全に取付けると、爆発や落下によりけが・物損の原因になります。
前面ガラス、ガラスグローブなどのLED光源保護カバーは開けないでください。 故障・点灯不良の原因となりますのでLED光源には触れないでください。
万が一、煙がでたり、異臭がする等の異常状態のまま使用すると、爆発・火災・感電の原因となります。 すぐに電源を切り、異常状態がおさまったのを確認後、工事店等に修理を依頼してください。

⚠ 警　告

塩酸および塩素ガス等、特に腐食性ガスの強い雰囲気で使用しないでください。
腐食性ガス等の雰囲気でお使いになると腐食し落下・けがの原因となります。

器具の取付は、器具質量に耐える所に取扱説明書にしたがって確実に行ってください。
取付に不備があると器具の落下・感電・けがの原因となります。

⚠ 注　意

屋外用の表示がある器具以外は屋外、湿気、水気のあるところで使用しないでください。
屋外、湿気、水気のあるところで使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

銘板に表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。
破損・火災・感電の原因になることがあります。

使用地域の周波数(5 0ヘルツまたは6 0ヘルツ)以外のものを使用しないでください。
間違って使用すると、火災の原因になることがあります。

器具の取付け工事は、必ず有資格者が行ってください。
一般の方の取付けは、法律で禁止されています。

LED光源およびその周辺をさわらないでください。
光源および光源周辺が過熱しており、やけどの原因となることがあります。

明るく安全に使用していただくために、ユーザーのための工場防爆設備ガイド2012にしたがって、保守担当者による定期点検を行ってください。不具合がありましたら、そのまま使用しないで工事店等専門家に修理を依頼してください。

照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。
安全と省エネのために点検・交換おすすめします。
LEDモジュールの設計寿命は60000時間です。(照明器具の寿命とは異なります)
※使用条件は周囲温度30℃、年間3000時間点灯です。周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。
点検せずに長時間使い続けると、まれに、爆発、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。